

「合格証票」と「販売業者」の 確認の徹底を！

(種馬鈴しょの利用にあたって)

<種いもの検査について>

馬鈴しょ（ジャガイモ）は、その種（種いも）の健全性が収穫に大きく影響を及ぼす作物であることから、種いもについては、害虫や病気に冒されていないかなどの検査（検査）が行われています。この検査に合格しないと種（種いも）として移動することができません。

また、検査は、①植付け前のほ場、②種いも栽培期間中、③収穫後の生産された種いも、の3つの区分において実施されており、これらの検査すべてに合格した馬鈴しょの種いも生産者には種馬鈴しょ検査合格証明書が、こん包には合格証票が発給されています。

【検査合格証明書】

平成 年度産 作
検査合格証明書

下記馬鈴しょは植物防疫法第13条の規定による検査に合格したことを証明する。

植物防疫所
植物防疫官

㊞

住 所
生産者

氏 名 殿

栽培地及びほ場番号	品 種	面 積	合 格 数 量	備 考

平成 年度 作
種馬鈴しょ検査合格証票
(合格証明書抄本)



農林水産省横浜植物防疫所
植物防疫官
〇〇〇 〇〇〇

↑
検査合格証票
(イメージ)

[種いもを利用する生産者・消費者の皆様へ]

合格証票がついている健全な種いもを購入しましょう！
検査に合格した種いもでなければ販売はできません！！

[種いもを取り扱う業者の皆様へ]

[おねがい]

自市町村内の採種ほで生産された種いもについては、農業協同組合で合格証明書を確認してください。

<種いもの集荷販売業者の登録について>

北海道では、種いもの流通の適正化を期するため、「種馬鈴しょ生産販売取締条例」を制定し、この条例に基づき集荷販売業者の登録を行っています。

この登録を受けた業者以外は、種いもの取り扱いができません。

[種いもを取り扱う業者の皆様へ]

種いもの集荷・販売をするには、条例に基づく登録が必要です！！
(登録されている集荷販売業者には、証票が交付されています。)

[おねがい]

集荷販売業者に種いもを販売する場合には、相手が登録集荷販売業者であるか確認をお願いします。

【登録販売業者証票】

(表)

登録販売業者証票

登録第 号

住所
氏名

上記の者は、平成 年産から
翌々年産までの種馬鈴しょ登録
販売業者として登録しました。

平成 年 月 日

支庁長 印

(裏)

注意事項

- 1 本証は、馬鈴しょ購入に当たり常に携帯し、関係者から請求があったときはいつでも提示してください。
- 2 本証は、表記年産馬鈴しょについてのみ有効ですが、登録販売業者として資格を失い、又は業務を終了し、若しくは廃止したときは、速やかに返納してください。
- 3 本証は、他人に貸与することはできません。

証票の寸法は、縦：9センチメートル、横：6センチメートルです。

あなたの種いもは大丈夫ですか？

馬鈴しょは、ウィルス病や細菌病などさまざまな病害にかかりやすい作物です。検査に合格した種いもは、健全であることから病害の発生予防の効果がありますし、ジャガイモシストセンチュウが寄生していないので、被害を予防することにつながります。

ジャガイモシストセンチュウによる被害

【特徴】

ジャガイモシストセンチュウは、馬鈴しょをはじめとするナス科植物の根に寄生する害虫です。

環境変化に強い「シスト」を形成し、場合によっては20年以上も生存します。

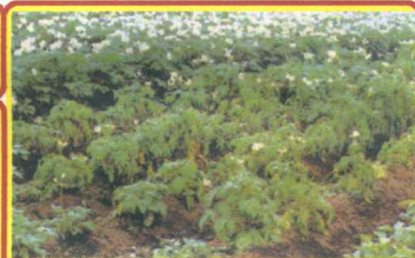
【被害】

根の発育障害により養水分の吸収が妨げられるほか、馬鈴しょの根に侵入・定着した幼虫により養分も収奪されます。

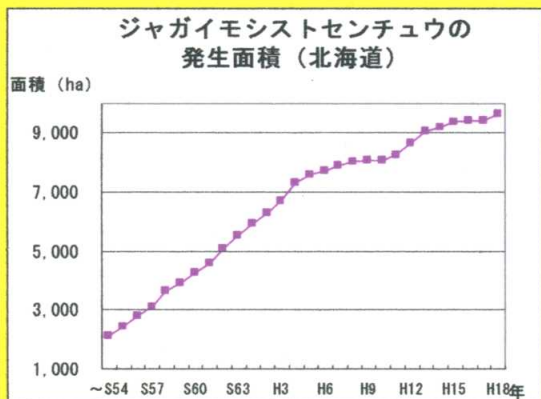
そのため、養分の欠乏により生育不良や早期枯凋となり、減収となります。

【発生地域】

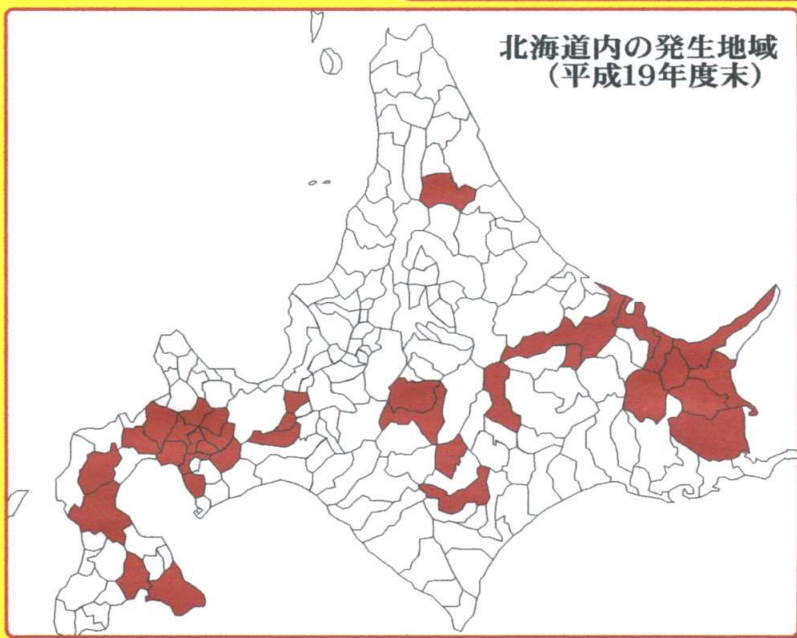
道内では、平成19年度末で、10支庁管内34市町村、面積にしておよそ1万ヘクタールが「発生地域」となっています。特に、近年は新たに発生する地域があり、発生地域は拡大傾向にあります。



被害にあった馬鈴しょ畑の様子
(上方：健全株、下方：罹病株)



(発生面積は年々拡大しています。)



(色塗りされている市町村が「発生地域」となっています。)

健全な種いもを使わないとどうなる？

検査に合格していない不健全ないもを種として使うと、その種いもが病気に冒されているがために、さらなる病害の発生やまん延を招くおそれがあり、症状によっては、いもの品質や収量に大きな影響が出てきます。

【馬鈴しょがかかりやすい主な病気】

- 疫病、そうか病、粉状そうか病などがあります。
- ・ 疫病は、罹病した種いもを植えることにより発病するものがあり、茎葉に病斑が現れて腐敗してしまいます。
- ・ そうか病は、収穫されたいもの表皮に病斑が現れるものであり、外観品質の低下だけでなく、デンプン価も低下します。

※ いもの病気の原因は、罹病した種いもの種付けのほかに、土壌が原因となるものや、気象条件が原因となる場合もあります。

【そうか病に感染したいも】



(写真提供：北海道立中央農業試験場生産環境部)

～ 検査に合格した健全な種いもを使いましょう ～